

コガネイチゴ

Rubus pedatus Smith

バラ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー

該当なし

選定理由

県内における生育地が限られている。(現況:RO)

形態

草本状の落葉小低木。葉は3小葉からなるが、側小葉がしばしば2深裂ないし2全裂し、一見、鳥足状の5小葉に見える。匍匐する茎の節から出た花茎に1花をつけ、白色4弁(まれに5弁)。雌しべの数は2~5個と少ないが、成熟すると、よくふくらんだ赤い実をつける。

国内分布

北海道、本州(中部地方以北)。

県内分布

白山高地区。

生態など

花期は6~7月。茎が地をはい、節から根をおろす。

生育環境

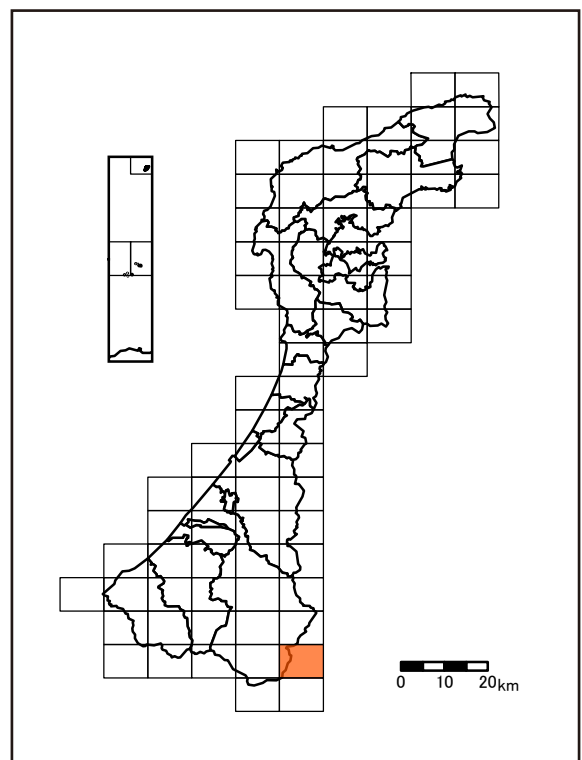
主に亜高山帯針葉樹林下。

危険要因

自然遷移、産地局限。



白井伸和・2000年7月22日



県内の分布